



2025年1月9日

各位

上場会社名 コクヨ株式会社
代表者 代表執行役社長
黒田 英邦
(コード番号 7984 東証プライム)
問合せ先責任者 執行役員
ファイナンス&アカウンティング本部長
本田 仁志
(TEL06-6976-1221)

特別利益及び特別損失(減損損失)計上に関するお知らせ

当社は、2024年12月期第4四半期において、特別利益及び特別損失を計上することとなりましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 特別利益の計上

当社が保有しております投資有価証券の一部を売却したことに伴い、2024年12月期第4四半期の個別決算及び連結決算において、投資有価証券売却益を計上いたします。

(1) 投資有価証券売却益発生の理由

当社では、非事業資産の有効活用のため政策保有株式を計画的に縮減していく基本方針に従い、第3次中期経営計画最終年度である2024年末までに政策保有株式時価合計の連結純資産比率を10%未満とすることを目指して売却を進めてまいりました。これに伴い、投資有価証券売却益を計上いたします。

(2) 投資有価証券売却の内容

| | |
|-----------|--------------|
| 売却した有価証券 | 当社保有上場株式9銘柄 |
| 売却時期 | 2024年11月～12月 |
| 投資有価証券売却益 | 100億円 |

2. 特別損失の計上

当社連結子会社 Kokuyo Hong Kong Limited (以下、コクヨ香港) ののれん及び無形資産等に関する減損損失 252 百万 HKD (約 51 億円 1HKD=20.37 円で換算) を計上いたします。

(1) 減損損失発生の理由

中国・香港市況の悪化に伴い、コクヨ香港の事業環境の不透明感が高まっていることにより、株式取得時の計画と比較して回収可能価額が低下したため、コクヨ香港ののれん及び無形資産等に関する減損損失を計上いたします。

(2) 減損損失を計上する資産の内訳及び減損損失の金額

| | |
|------------|----------------------|
| のれん及び無形資産等 | 252 百万 HKD (約 51 億円) |
|------------|----------------------|

3. 業績に与える影響

2024 年 12 月期第 4 四半期の個別決算及び連結決算において特別利益 100 億円を計上すること及び特別損失 51 億円を計上すること等による 2024 年 12 月期の業績予想の修正はございません。

4. 今後の見通し

政策保有株式につきましては、第 4 次中期経営計画最終年度である 2027 年末までに時価合計の連結純資産比率を 5 %未満とすることを目指して引き続き売却を進めてまいります。

またコクヨ香港につきましては、中国・香港市況の悪化はあったものの、既に当初の計画通り、ファニチャー事業におけるグローバルプロダクト戦略の実行やサプライチェーンの強化のため、同社が保有する生産能力の活用を進めており、今後、更にその動きを加速し、今年度から始まる第 4 次中期経営計画の達成に向けて邁進してまいります。

以 上